

COPD増悪スクリーニング質問票

以下のような自覚症状、他覚所見が1つ以上診られる場合は、COPD増悪が発現している可能性があります

▼【患者様記入欄】 過去・現在起こっている「増悪」を見逃さないための自覚症状

前回の受診から今日までの間で、以下に該当することが2-3日以上ありましたか？

<input type="checkbox"/>	動くと息切れ(息がはけない、息が詰まる、空気が足りない感じ)がいつもより強い・回復が遅れる
<input type="checkbox"/>	いつもより咳や痰が増える、痰が切れにくい、いつもと痰の色がちがう
<input type="checkbox"/>	じっとしていても息が苦しい、息がゼーゼー、ヒューヒューいう
<input type="checkbox"/>	食欲が低下した
<input type="checkbox"/>	体がだるい、外出したくない、いつもできている日常動作(トイレ、着替え、入浴など)がしづらくなった

▼【医師記入欄】 現在起こっている「増悪」を見逃さないための他覚所見

<input type="checkbox"/>	いつもよりSpO ₂ が3~4%低下あるいは90%を下回る
<input type="checkbox"/>	いつもより息を吐く時間が長い、口をすぼめて呼吸している
<input type="checkbox"/>	聴診で肺野に雑音(ゴロゴロ、ヒューヒュー、グーグー)がある

COPDの増悪は、さまざまな悪影響があるため、増悪予防は重要である

- 生命予後を悪化させる

COPD増悪で入院すると、死亡率は8%。さらに一年以内に23%が死亡した報告がある¹⁾

また、別の研究では重度増悪後の5年生存率は約30%と報告されている。寿命の損失は、急性増悪が1回以上のCOPD患者で8.3年、2回以上で10.2年であった²⁾

- 入院回数を増加させる³⁾

- CVイベントの発生リスクが増加する

増悪後1～5日に心筋梗塞リスクが2.27倍、増悪後6～10日に心筋梗塞リスクが1.74倍、脳卒中リスクが1.40倍に増加した⁴⁾

- 呼吸機能を低下させる

呼吸機能低下は身体活動性低下、フレイルの要因となり、要介護、寝たきりのリスクが高くなる⁵⁾

1) Groenewegen KH. et al.: Chest. 124: 459-467, 2003

2) Chen CZ. et al.: Respir Med. 172: 106132, 2020

3) Bahadori K. et al.: International Journal of COPD. 2: 241-251, 2007

4) Donaldson GC. et al.: Chest. 137: 1091-1097, 2010

5) Jones SE. et al.: Thorax. 70: 213-218, 2015

COPD増悪のリスクのある患者さん

以下、6項目のいずれでも該当する患者さんは、経過観察に留意が必要です。

- 現喫煙者
- 定期吸入ができていない
- 咳、痰の症状が強い(慢性気管支炎症状)、風邪をひきやすい¹⁻⁵⁾
- 身体活動性が低下している⁶⁾
- るい瘦(BMI<19)⁷⁾
- 合併症・併存症(主に喘息^{8,9)}、GERD*¹⁰⁾、嚥下障害^{11,12)})

*胃食道逆流症

1) Matsunaga K. et al.: Respir Investig. 53(2): 82-85, 2015

2) Natori H et al.: Intern Med. 2016;55(1):15-24, 2016

3) Burgel PR. et al.: Chest. 135: 975-982, 2009

4) Tomioka R. et al.: Int J Chron Obstruct Pulmon Dis. 11: 207-216, 2016

5) Hurst JR. et al.: N Engl J Med. 363: 1128-1138, 2010

6) Kobayashi S. et al.: Respir Investig. 52(5): 296-301, 2014

7) Suzuki M. et al.: Eur Respir J. 43: 1289-1297, 2014

8) Menezes AM. et al.: Chest. 145: 297-304, 2014

9) Hardin M. et al.: Respir Res. 12: 127, 2011

10) Terada K. et al.: Thorax. 63(11): 951-955, 2008

11) Terada K. et al.: Chest. 137(2): 326-332, 2010

12) Nagami S, et al. BMJ Open Resp Res 2017;4:e000202